

パネルディスカッション「古利根川の魅力を高める新たな取り組みについて」にて出た意見まとめ

川と人の結び

実際に触れることでもっと好きに

川に触れる機会を増やす

どうしたら関心を持ってもらえるか

現場を歩く

古利根川が人と人を結びつけた

人がいるところにお店ができる

今あるハード

サイクリングロード

公園橋のオブジェ

プロムナード

散歩道

D-テラス

未来のハード

夕方を過ぎると暗くなる

明るくしてデートスポットに

風景を絵と考える

ガス灯の設置

今あるものに+αを加える

川の周りでお店を多くつくる

足元をライトアップ

お店の灯り

緑道化

清流へ

水質のデータよるときれいになっている

春日部で人が集まる場を調べる

川の浄化

ゴミの処理

川に汚れを流さない

清流

大落ということ

市民の取組

自分たちでできることをやる

まず関心を持つ

川辺に花を植える

ひとりずつの活動が大事

気付いていない

小さなことから人を集める

連携

春日部のPR

自治体の連携

民間の力

いろいろな人達が協力し合う

少数ではなく大人数で

古利根川を明るくしたい

きっかけの発信

持続的な取組みをつくる

多世代交流

子どもたちと生き物調査

釣り

違う世代が楽しめるイベント

イベント

桜咲くマルシェ

古利根川ゆかたでナイト

カヤック教室

ボート遊覧

まちヨガ

ミスベリング水辺で乾杯

ゲームコーナー

グルメコーナー

夕涼みフェスタ

花火

イベントの継続の大切さ

... ハード

... ソフト

... どちらもと言えない